

令和 8 年

第 1 回 赤穂市教育委員会提出議案

日 時 令和 8 年 1 月 2 3 日 (金) 午後 2 時 0 0 分

場 所 赤穂市役所第 2 庁舎第 2 会議室

赤穂市教育委員会

令和8年第1回赤穂市教育委員会提出議案一覧表

- | | |
|-------|---------------------|
| 報告 1 | 令和8年赤穂市二十歳のつどいについて |
| 報告 2 | 赤穂市スポーツ推進計画（素案）について |
| 報告 3 | 赤穂市部活動地域移行の進捗について |
| 第1号議案 | 赤穂市文化財保護審議会への諮問について |
| その他 | 問題行動、いじめ・不登校の状況について |

報告 1

令和 8 年赤穂市二十歳のつどいについて

令和 8 年赤穂市二十歳のつどいについて、別紙のとおり報告する。

令和 8 年 1 月 2 3 日 提出

赤穂市教育長 尾 上 慶 昌

令和8年赤穂市二十歳のつどい実績について

- 1 日 時 令和8年1月11日（日）11：00～12：05
- 2 場 所 赤穂市文化会館 赤穂化成ハーモニーホール 大ホール

3 出席状況

対象者	参加者	出席率
416	306	73.56%

来賓

市議会議員 15名

県議会議員 1名

学校園所長 31名

（参考資料：昨年出席状況）

対象者	参加者	出席率
464	378	81.47%

来賓 44名

- 4 内 容 市内5中学校卒業生のうち学校長より推薦のあった各校2名（計10名）で組織する実行委員会を2回開催し、企画・検討を行った。

- ・式典後に実行委員会制作の「恩師からのビデオレター」を上映
- ・市民会館に実行委員会制作の「フォトスポット」を設置

式典では、教育長による式辞、市長あいさつ、来賓よりお祝いの言葉をいただいた。また、実行委員代表2名の「二十歳の抱負」発表を行った。

そのほか、舞台「忠臣蔵」で大石りく役を演じる藤原紀香さんより、お祝いのメッセージ動画をいただき、上映した。

事故等なく、粛々と実施することができた。

報告 2

赤穂市スポーツ推進計画（素案）について

赤穂市スポーツ推進計画（素案）について、別冊のとおり報告する。

令和 8 年 1 月 2 3 日 提出

赤穂市教育長 尾 上 慶 昌

報告 3

赤穂市部活動地域移行の進捗について

赤穂市部活動地域移行の進捗状況について、別紙のとおり報告する。

令和 8 年 1 月 2 3 日 提出

赤穂市教育長 尾 上 慶 昌

第 1 号議案

赤穂市文化財保護審議会への諮問について

赤穂市文化財保護条例（昭和 55 年赤穂市条例第 11 号）第 25 条第 1 項及び第 36 条第 1 項の規定により、別紙の物件を市指定文化財及び市選定保存技術として指定及び追加認定したいので、同条例第 25 条第 3 項及び第 36 条第 3 項の規定により、赤穂市文化財保護審議会に諮問する。

令和 8 年 1 月 23 日提出

赤穂市教育長 尾 上 慶 昌

記

諮問事項 別紙の物件を市指定文化財に指定及び市選定保存技術として追加認定する

別 紙

令和7年度 市指定文化財諮問件数

区 分	種 別	件 数
有形民俗文化財	生産、生業に用いられるもの	1
合 計		1

令和7年度 市指定有形民俗文化財諮問物件一覧表

区 分	種 別	名 称	数量	所 在 地	所 有 者
有形民俗 文化財	生産、生業に用 いられるもの	松岡家紺屋 道具	一式	赤穂市有年櫛原 1164 番地 1 (赤穂市立有年 考古館)	赤穂市

別紙

令和7年度 市選定保存技術保持者諮問件数

区 分	種 別	件 数
選定保存技術	工 芸 技 術	1
合 計		1

令和7年度 市選定保存技術保持者諮問物件一覧表

保持者名	選定保存技術名	住 所	諮 問 年 月 日
目坂守弘	三 味 線 製 作 技 法	兵庫県赤穂市三樋町1-2	令和8年1月23日

その他

問題行動、いじめ・不登校の状況について

別紙関係資料は、赤穂市教育委員会会議規則第5条第1項第7号の会議の公開が不適當である事件に該当するため非公開